



ご支援ありがとうございます 海老名建設より寄付をいただきました

2月2日、株式会社海老名建設の小柴芳郎社長が町役場を訪れ、町への寄付金を薄町長に手渡しました。寄付を受け、薄町長は「温かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。有効に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。なお、いただいた寄付金は、町政発展のために各種事業で活用します。



にしあいづ健康ミネラル野菜普及会が寄付 ミネラル野菜を学校給食へ寄付

1月25日、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会の皆さんが、白菜などのミネラル野菜を町給食センターに寄付しました。普及会では、毎年1月24日から30日の「全国学校給食週間」に合わせて、ミネラル野菜を寄付しています。

学校給食では、季節に合わせて収穫できるミネラル野菜を使った献立づくりをしています。今回寄付されたミネラル野菜は、冬野菜のシチューやみぞれ汁などの献立で小・中学生に提供されました。



家庭教育支援チームに関する活動の推進が評価 こころのオアシスに文科大臣表彰

令和3年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰が発表され、町からは家庭教育相談室「こころのオアシス」が表彰を受けました。この表彰式が2月4日にオンラインで行われ、江添信城教育長が出席しました（上写真）。また、表彰式後には全国家庭教育支援研究協議会がオンラインで開催され、こころのオアシスで家庭教育コーディネーターを務める紫藤真理子さんがパネリストとして出席し、本町での学校と連携した家庭教育支援の取り組みについて事例発表を行いました（下写真）。

家庭教育相談室「こころのオアシス」は、西会津小学校内に設置されており、児童生徒や保護者、地域の皆さんが抱える子育てや家庭での悩みなどの相談に応じています。開所日は毎週月曜日から木曜日の午前9時30分から午後4時40分です。予約不要・相談無料ですので、気軽にお立ち寄りください。



町消防団分団長として長年にわたり活躍 新田博美さん 秋の叙勲・瑞宝単光章を受章

令和3年秋の叙勲が昨年11月3日に発令され、新田博美さん（森野）が瑞宝単光章を受章しました。1月24日、その伝達式が町役場で行われ、会津地方振興局の高野武彦局長から新田さんへ勲記と勲章が伝達され、薄町長が祝福の言葉を贈りました。

新田さんは昭和39年に町消防団に入団し、平成10年までの34年にわたり防火意識の啓発や、火災現場での活動などを通じて町消防団の発展に貢献しました。また、平成8年からは第2分団長を務めました。

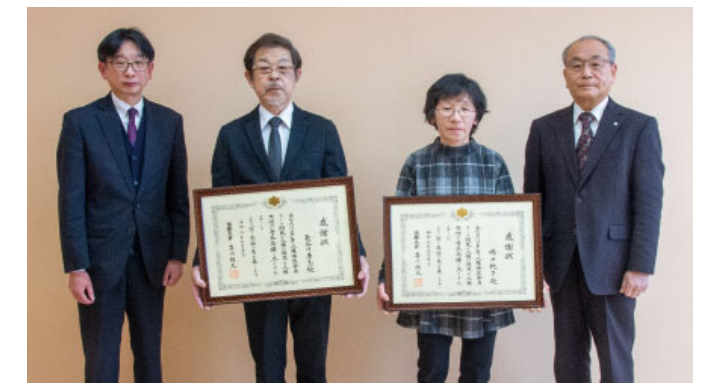


▲写真左から高野局長、新田さん、薄町長

長年の功績をたたえ感謝状を伝達 人権擁護委員法務大臣感謝状伝達式

昨年末で退任した人権擁護委員の長谷川孝志さん（森野）と嶋田純子さん（下野尻）に、法務大臣より感謝状が贈られ、その伝達式が1月20日に町役場で行われました。式では、福島地方務局若松支局の大竹健司支局長から2人へ感謝状が伝達され、薄町長がこれまでの活動を労い、感謝の言葉を贈りました。

長谷川さんは平成24年10月から約9年にわたり、町内における人権啓発活動のみならず、県人権擁護委員連合会と若松人権擁護委員協議会の役員を務めるなど幅広く尽力しました。また、嶋田さんは平成27年10月から約6年にわたり、町内の小・中学校での人権教室の講師を務めるなど子どもの人権啓発を中心に活動し、町内での人権擁護活動に尽力しました。



▲写真左から大竹支局長、長谷川さん、嶋田さん、薄町長

町における人権啓発活動に取り組む 人権擁護委員を新たに委嘱

任期満了に伴い、長澤文子さん（芝草）と貝沼利則さん（呼賀）が人権擁護委員として新たに委嘱されました。

人権擁護委員は、市町村長の推薦で法務大臣より委嘱され、町民の皆さんの相談に応じながら、基本的人権の侵害などの被害を調査し、被害者の救済を図るほか、地域での人権啓発活動などに取り組めます。なお、2人の任期は令和4年1月1日から3年となります。



長澤 文子 さん
（芝草）



貝沼 利則 さん
（呼賀）

